

事業報告書

工組・支部名 : 北海道電気工事業工業組合青年部 室蘭支部
資料提出日 : 令和3年3月8日

1. 【事業名】 イルミネーション設置事業
(地域貢献を通じた業界PR活動)

2. 【実施日時】 令和 2年 11月 28日(土) 設置
令和 3年 3月 6日(土) 撤去 点灯期間 98日間

3. 【実施場所】 [室蘭市ふれあい広場] (北海道室蘭市中島町2丁目27番地)

4. 【提言書2016との適合性】 本事業に当てはまる項目番号と提言書ページ数をご記入ください

- ①人材育成と後継者育成 (P. 5~) ②組合員の経営安定化の支援 (P. 12~)
③技術・施工品質の向上と経営能力の向上 (P. 16~)
④その他 (希望ある未来へ)

◎項目番号: ① ④

◎提言書ページ: P10 P19

5. 【事業目的】 イルミネーションを設置し室蘭市内の夜を彩ることで、まちづくりの一環を担い、地域貢献事業を通じ、電気工事業界のPRを行うことを目的とする。また電気工事業界のPRを通じて、参加者各自が業界に対し改めて誇りを持ち、プロフェッショナルとしての資質向上につなげることを目的とする。

6. 【事業内容】 室蘭市ふれあい広場の樹木、藤棚等へイルミネーションの設置を行う。点灯期間内のイルミネーション維持管理業務を行う。

7. 【参加員数】 青年部員(設置) 21名中10名、(撤去) 21名中 9名

8. 【外部協力者】 室蘭市

9. 【事業総額】 約300,000円

10. 【事業の成果】 本年度は、コロナ禍ということもあり、事業活動自体を開催するか迷いましたが、部員との話合いの結果、暗い話題が続く中『私達電気工事士として皆さんを元気づけられないか』との思いで開催を決意した。その甲斐もあって多くの方に見ていただき喜んでいただいた。

今年で4年目となる継続事業とし、メディアも活用してPRすることで、地域のイベントとして認知度の向上、室蘭の冬の風物詩としても定着してきたと実感する。

私達青年部が事業主体者となることで、業界として地域にPRすることができ、参加した青年部メンバーが改めて電気工事業界の魅力を再認識し、自らの仕事に誇りを持ち、今後の業界発展に寄与する意識を向上させることができた。

11. 【反省点または工夫した点】

コロナ禍の中、作業自体は屋外でしたが、参加者が三密を避ける事を徹底し新型コロナウイルス感染拡大防止に努めたが、参加者が例年よりも少なく一人一人の作業負担が大きかったが、作業方法の工夫により、予定時間には作業が終了し点灯することができた。

今まで仮設ポール・収納ボックス等、部員より借入し設置してきたが今後も継続して活動していく決意を決め、青年部として資材を購入し部員の負担を減らす様工夫をした。

イルミネーション設置の際も、去年の反省点も踏まえ、より綺麗に演出できるように考えながら施工し昨年と同数の個数でしたが、新聞記者の取材時には『昨年より綺麗ですね』との言葉をいただき、ブラッシュアップしながら設置することにより私達自身も綺麗に演出することが出来るよう工夫する技術が身につけてきました。

12. 【別添資料（写真・動画等）】

（点灯風景）



（作業風景）



